



ビジネスマッチ東北
実行委員長
浅倉 俊一

実行委員長あいさつ

はじめに、「ビジネスマッチ東北2022秋」にご来場頂いた皆様、そしてご参画いただきました出展社・バイヤー・支援機関の皆様に深く感謝申し上げます。

今回で第17回を迎えた「ビジネスマッチ東北」は毎年秋に開催してまいりましたが、コロナ感染拡大を受け2021年、2022年は3月(春)に開催しました。しかし最大限の効果を上げるためには秋の開催が望ましいとの想いから今回は11月(秋)の開催に戻しました。そのため1年で2回の開催となりましたが、皆様のご理解とご協力を得て4,352名のご来場をいただき、全国各地のバイヤーとの個別商談や展示ブース商談により多くのビジネスチャンスの創出に繋がりました。

コロナ禍での開催は3回目となり、感染状況を注視し、来場者を事前登録制とするなど感染対策を講じながら開催いたしました。また、来場がかなわなかった出展社・バイヤーの方々にはWEB展示やオンライン商談を活用いただきました。

収束しないコロナ禍に加え、ロシアによる軍事侵攻や資源高騰による値上げなど国内外の大きな変化により東北経済も大きな影響を受け続けています。そのような時代だからこそ「オール東北で共創・イノベーション」を起こして、変化とピンチをチャンスに変え続ける必要があります。

今回の第18回「ビジネスマッチ東北」は2023年11月開催を計画しています。
引き続き、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

開催予告

第18回

ビジネスマッチ東北 2023

開催日 **2023.11.8(水)** 開催

会場 **夢メッセみやぎ** www.yumemesse.or.jp/guidemap
〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7

出展企業団体募集 4月下旬 開始予定

詳しくはホームページへ URL:<http://www.bmtohoku.jp>

ビジネスマッチ東北 実行委員会事務局

〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目8番13号 大和証券仙台ビル10階 (一社) 東北ニュービジネス協議会内

TEL.022-261-5817 FAX.022-261-2890

ホームページ: <http://www.bmtohoku.jp>



第17回 東北最大級のビジネス展示・商談会

ビジネスマッチ東北 2022秋

情報・IT 食と農
電気・機械 観光
学術機関 環境・くらし
ソリューションビジネス
健康・福祉・スポーツ
ニュービジネス 企画グループ出展

NEW WAY TO NORTH-EAST.

BUSINESS MATCH TOHOKU 2022 AUTUMN

開催 報告書

開催日

2022.11.10(木)
10:00~17:00

会場

夢メッセみやぎ
〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7
www.yumemesse.or.jp/

■主催／(一社) 東北ニュービジネス協議会、(一社) 東北地区信用金庫協会、
(一社) 東北経済連合会、東経連ビジネスセンター、(一財) みやぎ産業交流センター

■共催／みやぎ優れMONO発信事業実行委員会、東北地区しんきん経営者協議会、東北六県商工会議所連合会

■協力／仙台商工会議所

■後援／東北経済産業局、東北財務局、東北農政局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、(一社) 新潟ニュービジネス協議会、
(独) 中小企業基盤整備機構 東北本部、(公財) 21あおり産業総合支援センター、(公財) いわて産業振興センター、(公財) みやぎ産業振興機構、
(公財) あきた企業活性化センター、(公財) 山形県企業振興公社、(公財) 福島県産業振興センター、(公財) にいがた産業創造機構、
(公財) 仙台市産業振興事業団、(株) 日本政策投資銀行 東北支店、東北ブロック6次産業化推進行動会議、河北新報社、共同通信社 仙台支社、
日本経済新聞社仙台支局、日刊工業新聞社 東北・北海道総局、NHK仙台放送局、tbc東北放送、(一社) 日本DIY・ホームセンター協会

※みやぎ優れMONO発信事業実行委員会構成団体／宮城県、仙台市、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、仙台商工会議所、宮城県中小企業団体中央会、
(公財) みやぎ産業振興機構、(一財) みやぎ産業交流センター、(一財) 青葉工学振興会、(一社) みやぎ工業会、(公社) 宮城県物産振興協会、東北電力株式会社、株式会社七十七銀行

ごあいさつ

主催者代表挨拶



ビジネスマッチ東北
実行委員会 会長
大山 健太郎

「ビジネスマッチ東北」は、東北地域におけるビジネスマッチングの創出を目的に2006年に初開催し、今回で17回目を迎える事ができました。東北最大のビジネス展示商談会として試行錯誤しながら成長発展を続け毎年秋11月に開催してきました。しかし新型コロナ感染拡大により2020年11月の開催を翌2021年3月に延期し、2022年も3月に開催しました。しかし各参画団体や出展企業から従来開催の秋に戻して欲しいとの声が多く寄せられ、年間2回目の開催とはなりましたが11月にも開催する運びとなりました。

今回は427の企業・団体に出席いただき、4,352名の来場者をむかえる事が出来ました。出展社・バイヤー・来場者の皆様が熱い想いを持って参加いただいたことにより数多くの新たなマッチングが生まれ東北経済発展の一助になったと実感しています。

コロナ禍、ウクライナへのロシア侵攻、為替の乱高下や資源高騰等国内外情勢が不透明なこの時代だからこそ、「オール東北で共創・イノベーション」を起こすべく、この「ビジネスマッチ東北」をさらに進化させてまいります。実行委員会では、来年も秋11月の開催を予定しております。脱コロナとなり制限の無い開催ができる事を期待しつつ準備を進めていきます。多くの皆様の出展・来場をお待ち申し上げております

最後に、年2回の開催となり多大なるご尽力をいただいた東北地区信用金庫協会をはじめとした参画団体、協力団体、関係各位、出展企業・団体の皆様に厚く御礼申し上げます。

開催結果

■開催日時…2022年11月10日(木)10:00～17:00 ■総来場者数…4,352名
■会場…夢メッセみやぎ ■総商談件数…3,425件

オープニングセレモニー



会場：夢メッセみやぎ



列席者ご紹介

ご来賓

経済産業省 東北経済産業局 局長	戸邊 千広 様
財務省 東北財務局 局長	目黒 克幸 様
農林水産省 東北農政局 局長	坂本 修 様

主催・共催・協力団体

ビジネスマッチ東北実行委員会 会長	大山 健太郎
ビジネスマッチ東北実行委員会 副会長	樋口 郁雄
東北経済連合会 副会長・東経連ビジネスセンター 会長	阿部 聡
東北六県商工会議所連合会 会長 仙台商工会議所 会頭	藤崎 三郎助
みやぎ産業交流センター 理事長	山口 浩徳
みやぎ優れMONO発信事業実行委員会 実行委員長	鎌田 充志
ビジネスマッチ東北実行委員会 委員長	浅倉 俊一

ビジネス展示会

10:00～17:00 / 会場：夢メッセみやぎ展示棟



展示会場内の模様

出展企業数

(ジャンル別)

■情報・IT21 ■電気・機会41 ■環境・くらし53 ■ニュービジネス15 ■健康・福祉・スポーツ12 ■ソリューション
ビジネス9 ■食と農120 ■観光18 ■企画グループ出展117 ■学術機関7 ■関係機関・企業支援相談コーナー14

**427企業・団体、
401リアルブース/35WEB出展**

個別商談会

会場：夢メッセみやぎ展示棟(対面商談・オンライン商談)



招聘バイヤー企業数(対面方式)……………**43社** 個別商談件数(対面方式) ……………**178件**

招聘バイヤー企業数(オンライン方式)……………**5社** 個別商談件数(オンライン方式) ……………**26件**

メッセージ



経済産業省
東北経済産業局 局長
戸邊 千広 様

「ビジネスマッチ東北2022秋」が盛大に開催されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

今回のテーマ「カチは東北にあり!」・「新しい価値」「世界に勝てる」商品・サービスや技術を有する食と農、情報・ITなど多岐にわたる業種の企業・団体が集結されました。

政府は、民間の投資を呼び込み、イノベーションによって生産性を上げ、所得を向上させる、「3つの好循環」の実現に取り組んでおります。イノベーション創出のための仕掛けとして、オンラインも駆使し、多様な出会いの場の提供に尽力された実行委員会ははじめ関係各位の皆様に敬意を表します。

東北経済産業局では、各種支援施策を網羅的に御紹介するブースを構え、組織理念であります「共感・協奏・変革 ともにつくる東北。」のもと、研究開発や販路開拓から金融まで様々な経営相談や各種施策の紹介を行い、サポートさせていただきました。

今後とも、東北最大級のビジネス展示・商談会として、東北の多様な魅力が広く発信され、参加企業における新たな価値創造やオープンイノベーション創出等、東北地域のより一層の発展につながることを期待しております。



財務省
東北財務局 局長
目黒 克幸 様

「第17回ビジネスマッチ東北2022秋」が盛大に開催されましたこと、心よりお慶び申し上げます。

ビジネスマッチ東北は、東北最大のビジネス展示商談会として、ここ3年ほどのコロナ禍の中にあっても、関係者の方々が様々な工夫をされて開催を積み重ねられてこれられました。今回も、東北各地で生み出される様々な商品やサービスを提供する企業が仙台の地に一堂に会して、活発な商談が行われたものと承知しております。主催団体のほか多くの関係機関の皆様のご尽力に対し、改めて深く敬意を表します。

私も当日、会場内の様々な展示ブースを巡らせて頂きましたが、企業と信用金庫の皆様が力を合わせて、展示や商談に精力的に取り組まれている姿を見聞させていただき、大変心強く感じました。また、信用金庫の全国ネットワークを活かして、域外各地からの出展といった拡がりを見せていることも大変印象的でした。

東北財務局では、各地域の企業・事業者を支援する態勢を更に強化すべく、金融機関をはじめ関係機関の一層の連携強化に取り組む「事業者支援態勢プロジェクト」を進めております。信用金庫の皆様におかれましては、各地域で地元企業の成長を支える中心的な存在として、域内外の幅広いネットワークを活かしつつ、その役割を十分に果たしていくことが期待されています。引き続き、地域経済の発展に貢献されていくよう切にお願い申し上げます。

今後とも、東北地域の企業・経済の成長と発展のため、「ビジネスマッチ東北」が更に発展されていくことを大いに期待しております。



農林水産省
東北農政局 局長
坂本 修 様

第17回「ビジネスマッチ東北2022秋」が盛大に開催されましたこと、心からお祝いを申し上げます。また、未だ新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、開催にご尽力されました関係者の皆様に対し、深く敬意を表します。

前回に続き、出展者の皆様の創意工夫を凝らした商品が並ぶ各ブースを拝見し、あらためて皆様方の熱意を感じたところです。

長引くコロナ禍における物流の混乱や、ロシアのウクライナ侵略などを背景として食料安全保障に懸念が高まる中、政府として昨年末、食料安全保障強化政策大綱を策定し、生産資材や食品原材料の国産への切替え等、過度に輸入に依存する構造の転換を図る取組を進めているところです。

東北地域においても、各地の未利用資源の活用や、国産作物の生産拡大に取り組むとともに、魅力ある地域資源を活用し、農林漁業者と他産業の事業者の方々との連携により新たな付加価値の創出・事業化を図る「農山漁村発イノベーション対策」の取組をはじめ、農林水産業、地域産業の持続的発展を目指す取組を推し進めることが不可欠です。

東北農政局といたしましても、関係者の皆様と連携を図り、地域資源を活用した取組がより一層進展するよう支援をして参りますので、引き続き、皆様からのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも「ビジネスマッチ東北」が地域経済のより一層の発展・活性化に貢献されることを期待しております。

出展社一覧

食と農	
リアルブース出展	有限会社社会津地鶏みしまや 株式会社社会津美里振興公社 合同会社あきたこまちネット 秋田由利牛振興協議会 合資会社 旭屋 あだたら商工会 アルファ電子株式会社 石山水産株式会社 株式会社石渡商店 いわいの里 いわきチョコレート 岩手県産株式会社仙台営業所 有限会社氏家農場 株式会社ESCARGOT 有限会社九十九鶏本舗 株式会社山形包徳 奥州商工会議所【水沢菓子組合】 株式会社オクヤビーナッツジャパン おくやまストアー オネットマーケットプラン株式会社 小野精工株式会社 尾花沢商工会 株式会社FARMER'S 株式会社サクセス・トレード 株式会社明友 株式会社オリオンペカリー 株式会社海遊 株式会社花兄園 かつの商工会 株式会社かとう精肉店 一般社団法人 上山市観光物産協会 株式会社川俣町農業振興公社 株式会社きちみ製麺 株式会社桑名園本店 株式会社耕野 株式会社小松製菓/南部せんべいの蔵手屋 株式会社サダファーム(株式会社若手エッグデリカ) 株式会社三笑 山里菜有限会社 株式会社シャイン 株式会社松栄堂 株式会社浄土の郷平泉 株式会社砂田屋 有限会社太陽商会 株式会社高政 有限会社竹屋製菓 玉鈴醬油株式会社 株式会社タルトタン 鶴岡地区物産協同組合 床井柚子園 登米市産業振興会 ヤマカノ醸造株式会社 株式会社山形屋商店 有限会社伊豆沼農産 マルニ食品株式会社 有限会社社長久保食品 株式会社中原商店 名郷靴屋 新潟総合紙器 にかほ市商工会 株式会社ひの里 佐藤勤六商店 株式会社新田商店 有限会社ニューキムラヤ 有限会社橋本水産食品 株式会社ハマシヨク 福島商工会議所 有限会社葉匠清泉堂 有限会社原電子工業 ふくしま果樹加工考案室 有限会社自然館 ふくしま農家の夢ワイン株式会社 株式会社フクベイフーズ 株式会社benefic 有限会社前沢牛オガタ 株式会社眞壁屋 株式会社まちづくり村田 株式会社松葉園 有限会社松本養蜂総本場 丸友しまか有限会社 マルヒ食品株式会社 マルヤ水産株式会社 特定非営利活動法人みどりの杜福祉会いわきワイナリー
企画グループ出展	
リアルブース出展	青森県しんきん拠点ブランド タムラファーム株式会社 弘前銘醸株式会社 農業生産法人有限会社ANEKKO 有限会社サンアップル醸造ジャパン 株式会社ケサノフウケイ 青森脳稼塾 有限会社ケイエス青果 たざわトマト 株式会社つがるねっとつながり芸術館 バナナの樹 B.G.C.なかむら家 八戸製氷冷蔵株式会社 株式会社味の海翁堂 有限会社スキルズ 有限会社大鰐振興 チャーリーズジャム 株式会社A-berry 有限会社松栄堂 株式会社御菓子司甘美堂 株式会社北斎 有限会社上ボシ武内製飴所 有限会社郷アルパジョン 有限会社柏崎青果 三八五流通株式会社 美保野グリーン牧場株式会社 風間ファクトリー 株式会社ブラ斯拉ボ 有限会社外川農機商会 蛸名鉄工 石皿工房NINO【二戸市商工会】 一関商工会議所 愛媛県宇和島市物産 株式会社げんき本舗 株式会社コバヤ イヨスイ株式会社 河内屋蒲鉾株式会社 尾崎食品株式会社 企業組合津島あぐり工房 紫波町商工会 株式会社紫波フルーツパーク 有限会社紫波印刷 じゃじゃめん八番 株式会社紫波酒造店 ラ・フランス温泉株式会社
情報・IT	
リアルブース出展	鶴岡商工会議所 野菜みらい計画 有限会社ティーズファクトリー 1Blue株式会社 Ai PRANA 東北ニュービジネス大賞受賞企業 東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター みよし工業有限会社 イームズロボティクス株式会社 NPO法人フォレシア ヤマガタデザイン株式会社 株式会社北三陸ファクトリー 株式会社肉のふがね 名取市商工会 名取市商工会 株式会社ささ圭 株式会社システムエイジ 有限会社小林焼付塗装 図南商事株式会社 花巻夢・企業家塾 株式会社亀屋 大迫佐藤葡萄園 佐々長醸造株式会社 花巻夢・企業家塾 一般社団法人ビジネスサポート花巻 花巻市 マルモ通信商事株式会社 株式会社伊藤染工場 高橋葡萄園 ハコショウ食品工業株式会社 東松島市商工会 有限会社大槻商店 株式会社櫻&鷹プラス 松島農販合同会社 株式会社東松島長寿味噌 株式会社明康 石川食品株式会社 北緯40°ナニヤヤラ連邦会議 産業経済活性化専門部会 久慈ファーム有限会社 有限会社鈴木鉄工所 株式会社吉成食品 北海道・道南うみ街信用金庫 有限会社一印高田水産 株式会社エビスバック 有限会社ヤマキユウ西川水産 小田島水産食品株式会社 株式会社ま印水産 有限会社福田農園 みやぎ優れMONO発信事業実行委員会 みやぎ優れMONO発信事業実行委員会 アスカカンパニー株式会社ナレッジパーク イースト 凌和電子株式会社 有限会社千田清掃 ジオマテック株式会社 北上電設工業株式会社 東杜シーテック株式会社 株式会社コスモスウェブ ヤグチ電子工業株式会社 工藤電機株式会社 山形県最上地域ものづくり企業 ユニオンソーシャルシステム株式会社 株式会社日々 株式会社最上まいたけ 有限会社ワンツ 由利本荘市商工会 株式会社齋彌酒造店 秋田誉酒造株式会社 天寿酒造株式会社 株式会社佐藤酒造店 TOYOSHIMA FARM 東由利特産物(黄桜の里・東由利フランス鴨生産組合) 有限会社マルイチしょうゆ・みそ醸造元 居酒屋 勘乃 岩城の燻製屋チャコール 佐々木商店 株式会社ユリフーズ 由利本荘のうどん(高山製麺・伊藤製麺工場)
WEB出展	名取市商工会 有限会社 高橋ボデー

情報・IT	
リアルブース出展	特定非営利活動法人ITコーディネータ協会 アンデックス株式会社 株式会社イザン エイチ・シー・ネットワークス株式会社 東北支店 株式会社エヌウェブ 株式会社エムケー技研 GROWIT株式会社 株式会社ゼロニウム 株式会社山南測量設計 株式会社タイミー 株式会社高千穂 一般社団法人DX NEXT TOHOKU 株式会社テリロジーサービスウェア 株式会社トインクス 東北インテリジェント通信株式会社 東北大学情報知能システム(IIS)研究センター ピースタジオ有限公司・雅プロ株式会社 東日本電子計測株式会社 東日本電信電話株式会社 宮城事業部 株式会社ビズリーチ 株式会社プロデュース・プロ 宮城県経済商工観光部産業デジタル推進課 【みやぎ認定IT商品】株式会社BLUENESS 【みやぎ認定IT商品】株式会社SRA東北 【みやぎ認定IT商品】サイバーノーツ合同会社 株式会社村山事務器 株式会社ライカマーケティング 株式会社ライフプラザパートナーズ 株式会社リビングロボット 株式会社ル・プロジェ仙台営業本部
WEB出展	【みやぎ認定IT商品】オータス 株式会社
ニュービジネス	
リアルブース出展	伊藤建友株式会社 株式会社いわき印刷企画センター 株式会社コスモ測量設計 株式会社小彌太 株式会社サンブラクト 株式会社せんだい堂 タカラ印刷株式会社 株式会社タケダ 株式会社東北オフィスマシン トレ食株式会社 株式会社藤野 山形バナソニック株式会社 株式会社四輪販売福島
WEB出展	エスカーゴサービス低温配送合同会社 株式会社 白ゆり
環境・くらし	
リアルブース出展	アールテック株式会社 有限会社社会津ネーム ウォータースタンド株式会社 株式会社エイブル 株式会社AMN 株式会社エコ東日本 株式会社大石総建 株式会社加藤紙器 北日本外装株式会社 株式会社共栄 旭洋設備工業株式会社 久慈琥珀株式会社 グリーン工房千里 栗原市 モリタ宮田工業株式会社 栗原工場 株式会社東北イノアック 減災みやぎ株式会社 コスモ警備株式会社 湖東3町商工会 キャッスルファイブプレザーアート株式会社 小玉建具店 有限会社斉藤石材店
電気・機械	
リアルブース出展	株式会社ITI開発 アイリスオーヤマ株式会社 株式会社アップドラフト 株式会社一関電子 株式会社井上精工 インターワイヤード株式会社 永光電機株式会社 NCH Japan 株式会社オーレックス 加美電子工業株式会社 キョーユー株式会社 グローリー株式会社 株式会社ジー・イー・エス 有限会社ジーエフトップ 株式会社GUP 白河電産株式会社 新川電機株式会社 株式会社高製製作所 鶴岡発條株式会社 株式会社DFA Robotics 株式会社ティ・ディ・シー 有限会社出川工作所 テクノ・モリオカ株式会社 東北大江工業株式会社 株式会社TOKAI精工 共同出展 十符の里工業株式会社・柘植設計 有限会社長岡精密 にかほ市商工会 株式会社新田製作所 秋田マテリアル株式会社 秋田化学工業株式会社 株式会社サイシン機工 日東工業株式会社 株式会社ホクシンエレクトロニクス 株式会社マルイテクノ 三菱重工業株式会社 株式会社ミテック 株式会社ワンナップ・クオリティ
WEB出展	株式会社 クラフト プラスエンジニアリング 株式会社 森田製作 有限会社

※50音順で掲載しています。

観光	
リアルブース出展	一般財団法人会津若松観光ビューロー 飯坂温泉観光協会 一関温泉郷協議会 株式会社岩手ホテルアンドリゾート 株式会社加賀屋 葛尾村 株式会社座敷わらし サンタハウス夏油 株式会社新鉛温泉(結びの宿 愛隣館) 水織音の宿 山水荘 一般社団法人日光市観光協会 花巻温泉郷観光推進協議会 福島県川内村 一般社団法人宮古観光文化交流協会 株式会社旅館玉子湯
WEB出展	奥中山高原 株式会社 株式会社 セルク
ソリューションビジネス	
リアルブース出展	KGM経営戦略製作所 ダイヤオフィスシステム株式会社 ディーエムソリューションズ株式会社 テクノホライゾン株式会社エルモカンパニー 株式会社Too 仙台支店 株式会社ネオマーケティング 株式会社光エンジニアリングサービス 株式会社ブレイン
WEB出展	株式会社イデア・プランニング
健康・福祉・スポーツ	
リアルブース出展	株式会社M&K 株式会社小山商会 産電工業株式会社 株式会社ジェ・スク 株式会社ベガルタ仙台 正絹羽毛ふとん株式会社 ミズノ株式会社 株式会社メルシー 有限会社盛岡補聴器センター 株式会社楽天野球団
WEB出展	伊藤 精工
学術機関	
リアルブース出展	独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE) 鶴岡工業高等専門学校 東北公益科大学 国立大学法人 東北大学(産学連携機構) 一般財団法人日本規格協会 国立大学法人弘前大学 国立大学法人山形大学農学部
主催共催団体	
リアルブース出展	東経連ビジネスセンター 東北ILC推進協議会 一般社団法人 東北経済連合会 一般財団法人 東北地区信用金庫協会 一般財団法人 光科学イノベーションセンター
中小機構相談コーナー	
WEB出展	独立行政法人 中小企業基盤整備機構

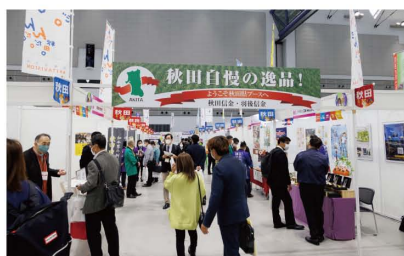
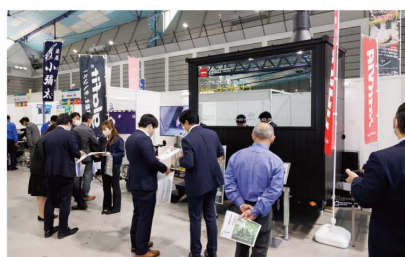
展示会場の様子

夢メッセみやぎ展示棟において、「食と農」をはじめ「情報・IT」や「ソリューションビジネス」など10のジャンルで展示エリアを構成し、427の企業・団体が出展、前回はを超える4,352名のご来場を頂き、ジャンルを超えたビジネスマッチングが今年も多数生み出されました。前回は引き続きコロナの影響が続く中での開催でしたが、東北地区信用金庫協会をはじめとする主催・共催・協力団体からの推薦出展や、自治体や商工会などが支援する各地域の事業者のチーム出展、そして東北域内外から数多くの一般出展も頂き、盛会裏に終えることができました。

今回出展頂いた皆様からも、リアルに面談ができる貴重なビジネス展示会と評価を頂き、あらためてこのイベントの重要性を実感しております。

コロナ禍にあってこれまで出来ていたことに制限がかかることも多々ありますが、皆で知恵を絞りながら逆に新たな仕組みが生まれており、これからも、参加される皆様にとって「成果直結型」のイベントとなるよう、ビジネスマッチングの更なる可能性を追求してまいります。

最後に、出展社をはじめ、来場者・関係者の皆様のご協力により、安全に事故なく展示会を開催できましたこと、あらためて御礼申し上げます。



企業支援相談コーナー 時間:10:00~17:00 会場:展示棟各ブース

- 東北経済産業局 「中小企業支援施策等の紹介」
- 東北財務局 「金融機関との相談取引に関する相談対応等」
- 東北農政局 「六次産業化等の案内」
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所 「技術相談と技術制度の紹介」
- 宮城県産業技術総合センター 「工業技術全般の相談対応等」
- INPIT宮城県知財総合支援窓口 「知的財産に関する相談対応と支援施策の紹介」
- 宮城県よろず支援拠点 「売上拡大をサポートする無料の経営相談所」
- みやぎ産業振興機構 「つないで、ひろがる。みやぎの産業まるごと支援」
- 日本貿易振興機構 仙台貿易情報センター 「海外展開に関する相談やセミナーの案内」
- コレワーク東北(矯正就労支援情報センター室) 「働いて、立ち直る。～雇用という社会貢献～」
- 中小企業基盤整備機構 東北本部 「製造業のBtoBマッチングサービス案内」

新たな取り組み

中小企業基盤整備機構による「個別相談会」の試行

ビジネスマッチ東北の数年来の課題として「電気・機械」ジャンルなどの「ものづくり」系出展社へのバイヤー招聘が難しく、商談機会の創出が食品系出展社に比べ少ない現実がありました。

今回からその対策として新たに中小企業基盤整備機構の専門アドバイザー3名に来場いただき、「ものづくり」系出展社の悩みや課題解決に向けた伴走支援を始めました。

当日は5件の相談が寄せられ課題解決に向けた取組支援をスタートさせました。

中小機構による相談会



出展社向け「事前セミナー&事後フォロー」の実施

「ビジネスマッチ東北」の開催目的は、出展社の販路拡大を支援して東北全体の底上げを図り「東北を元気にする」ことです。そのため、『事前セミナー』では出展社を対象に出展・商談に向けた準備と心構えをしっかりと伝え、出展当日も自社商材の素晴らしさを簡潔に短時間でアピールできるようビジネスマッチ東北専用の「商材シート」作成をサポートしています。また、本番当日の出展・商談時におけるご縁を大事にし商談成立につながるよう、各県のよろず支援拠点等との連携により『アフターフォロー』活動を展開しています。このように「入口」から「出口」まで一貫通貫でサポートする仕組みは「ビジネスマッチ東北」の大きな特長の一つです。

事前セミナー
(約4ヵ月前から)

展示会・商談会

アフターフォロー
(約3ヵ月後まで)

『事前セミナー』オンデマンド&オンラインセミナー

コロナ禍のため、事前セミナーは『オンデマンド』(YouTube)と『オンラインセミナー』(Zoom)により開催しました。『オンデマンド』は24時間いつでも反復学習できるメリットを活かし本番当日の4ヵ月前から先行配信し、その後の8月に『オンラインセミナー』を計7回開催し、約90企業・団体が受講しました。特にオンラインセミナーには初出展社の参加が多く、出展・商談に向けた準備・心構えと「商材シート」作成のワークショップを中心に双方向を意識して開催し、熱心に受講していただき、当日は完成した「商材シート」で説明されていました。

近年の傾向として、各地域の信用金庫に加え、商工会・市町村等が事務局となりエリア内の異業種をチーム編成した出展が目立ちます。各社毎商品の出展に加え、今後は各エリアのチームが連携して新たな高付加価値「商材」を開発し出展することも期待できる段階にあると見ています。そこで、各団体の事務局からご要望があれば出前型の「セミナー」も受け付け、サポートしていきたいと考えておりますのでご相談ください。



カリキュラム

講師: (一社) 東北ニュービジネス協議会専務理事 千葉 儀憲(実行委員)

ステップ1

「展示会・商談会」の意義と役割

ステップ2

「自社商材」の絞込みと価値評価

ステップ3

「商材シート」の活用と大切さ

ステップ4

「商材シート」の作成と記入方法

『商材シート』活用&『動画』活用

「商材シート」は、出展社から伝えたいこと、バイヤーや来場者が知りたいことを同時に叶えてくれる『共通情報シート』です。短時間で正確に互いの情報交換が可能なツールとして効果が期待できます。また、出展社内では「商材シート」作成過程でコンセプトの整理・決定を検討し合うことによりコミュニケーションを深める効果もありました。さらに、「ビジネスマッチ東北」専用ホームページ上に本番当日4ヵ月前にはアップし、バイヤーや出展社同士は勿論のこと、来場予定のビジネスマン等が事前に商材(商品・サービス)の特長等を確認・把握することを可能としています。

なお、作成した「商材シート」は営業用ツールとして通年で継続活用できますので、動画と合わせ引き続きブラッシュアップを図ってください。



本番当日以降の『アフターフォロー』

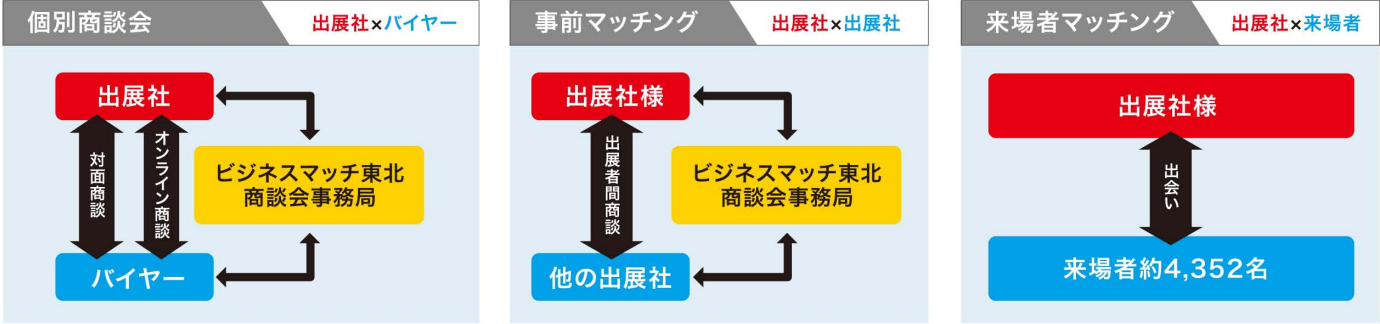
当日の展示会・個別商談会では、来場者やバイヤー等から様々な質問や改善・課題等の宿題をいただきます。これらに具体的にきちんとタイムリーに応えて初めて商談成立につながります。特に、流通方法の多様化や、原材料の値上げ等に伴い価格交渉も難しくなっています。

これらの課題をサポートするのが本番当日後に実施しているアフターフォロー活動です。今回も各県よろず支援拠点等のご協力により支援を展開中ですので、最寄りのよろず支援拠点に積極的にご相談願います。

- | | |
|------------|--------------------|
| 青森県よろず支援拠点 | ☎017-777-4066(青森市) |
| 岩手県よろず支援拠点 | ☎019-631-3826(盛岡市) |
| 宮城県よろず支援拠点 | ☎022-225-8751(仙台市) |
| 秋田県よろず支援拠点 | ☎018-860-5605(秋田市) |
| 山形県よろず支援拠点 | ☎023-647-0708(山形市) |
| 福島県よろず支援拠点 | ☎024-525-4064(福島市) |
| // | ☎024-954-4161(郡山市) |

本件のお問合せ先 (一社) 東北ニュービジネス協議会専務理事 千葉 儀憲 ☎022-261-5817 E-Mail: tnb_chiba@tnb.or.jp

ビジネスマッチ東北商談スキーム



「個別商談会」・「出展社間事前マッチング」

第17回目となるビジネスマッチは新たに東北域内の地元スーパーやホームセンターとあわせ6社に参加頂き、特設会場にて「対面販売と「オンライン商談」で出展社とバイヤーの個別商談会が開催されました。全国48社204件の商談が行われ成約率の向上と商談継続も増え、大変有意義で熱のこもった商談会となりました。また出展社同士でマッチングを図る「出展社間事前マッチング」も並行して行われブース商談含めた商談件数は前回より664件増の3425件の活気ある商談が行われました。今後も新たなバイヤー招聘と非食品部門も強化し、マッチングの充実と商談成約数と成約率の向上を目指し、ビジネスチャンスに繋がる「ビジネスマッチ東北」を更に進化させてまいります。

個別商談会

個別商談会件数(対面方式).....172社
個別商談会件数(オンライン方式).....30社

事前マッチング

商談申込件数148社

個別商談会(対面)



個別商談会(オンライン)



招聘バイヤー一覧

対面商談バイヤー企業名

■アイリスオーヤマ株式会社 ■株式会社アイリスプラザ ■あいのや ■イオン東北株式会社(グロスアリーナ) ■イオン東北株式会社(農産部) ■イオンスーパーセンター株式会社(農産・水産・畜産・産直) ■イオンスーパーセンター株式会社(グロスアリーナ) ■イオンスーパーセンター株式会社(デパート・デパート) ■株式会社泉商店 ■岩手県北自動車株式会社(岩手山SA上り) ■いちい ■株式会社ウジェスパー ■カメイ株式会社(食料部) ■株式会社カワチ薬品 ■株式会社川徳 ■近畿日本ツーリスト ■株式会社佐藤長 ■株式会社サンマリ ■ジェイアール東日本東北総合サービス株式会社(仙台支店営業部) ■ジェイアール東日本東北総合サービス株式会社(商品部) ■ジェイアール東日本東北総合サービス株式会社(盛岡支店) ■ジェイアール東日本東北総合サービス株式会社(仙台営業所) ■株式会社JTB ■株式会社ダイユーエイト【HC全店、ECサイト】 ■株式会社ダイユーエイト【ホームセンター全店複合商業施設(MAX)】 ■ダイシン ホームセンター ■株式会社東急ハンズ(仙台店) ■株式会社東北共同事業開発(コープ東北) ■株式会社ツルハ ■株式会社トボスエンタープライズ ■株式会社ナックス(岩手山SA下り) ■日本航空株式会社 東北支社 ■株式会社藤崎 ■フレスコ株式会社(フレスコキクチ) ■有限会社フジヤ ■株式会社本間青果 ■株式会社マイヤ ■株式会社マルト商事(生鮮デパート) ■株式会社マルト(ドラッグロサリー) ■株式会社八百半フードセンター ■株式会社ヨークベニマル(精肉部)

オンライン商談バイヤー企業名

■株式会社ごっつお便(そごう・西武) ■株式会社三越伊勢丹(法人事業部) ■天満屋
■エムサービス株式会社 ■KIZUNA

※敬称略

バイヤー様の声

- ①東北にはまだまだ知らない魅力ある企業がおられることを改めて実感いたしました。大変勉強にもなりまし、今後も参加させていただきたい商品を探していきたいと思っております。
- ②このような展示会が以前から催されていたことを知りませんでした。弊社バイヤーも新たなサプライヤーを知ることが出来まして、今後にいいお取引ができるのではないかと感謝いたします。次回もいい出会いができますように是非とも参加させていただければと存じます。
- ③東北各地の素晴らしい商品や企業をたくさん知ることができて、とても有意義な展示会でした。商品のアピールだけではなく、商品決定したあとの納品方法(ベンダー、物流)等も事前に準備をいただければもっと成約率はあがるのでそこが課題と思いました。今後も参加させていただき地産地消の商品を強化していきたい。

地域別バイヤー一覧

地 域	2022秋
東北	41
関東圏	5
中国・四国	1
計	47

業種別バイヤー一覧

地 域	2022秋
小売・スーパー	29
百貨店・ギフト	5
卸・商社・ギフト	4
観光宿泊	3
ホームセンター	3
その他	3
計	47

ビジネスマッチ東北2022秋 出展社アンケート

(出展社アンケートより)

(1) 出展しての感想

	回答数	割 合
A 出展してよかった	268	84.8%
B 出展しない方が良かった	4	1.3%
C どちらともいえない	44	13.9%
合 計	316	

(2) 商談結果

	回答数	割 合
A 成約・見込み	258	9.6%
B 継続中	823	30.8%
C その他	1,594	59.6%
商談件数	2,675	

(3) 次回出展意向

	回答数	割 合
A また出展したい	219	69.1%
B 出展したいと思わない	11	3.5%
C その他	87	27.4%
合 計	317	

ビジネスマッチ東北2022秋 来場者「事前登録情報」

※WEB申込み時に頂いた事前来場登録情報

コロナ対策の一環として入場者数を管理するため、前回より来場者の事前来場登録の仕組みを取り入れました。下表は、ご登録の際に入力頂いた項目の集計データです。

(1) 事前来場登録者地域

宮城県	1,401	81.1%
青森県	21	1.2%
岩手県	70	4.1%
秋田県	17	1.0%
山形県	54	3.1%
福島県	73	4.2%
東京都	50	2.9%
その他	42	2.4%
合 計	1,728	

(2) 来場時間

10:00~12:00	841	49%
12:00~14:00	446	26%
14:00~	441	26%
合 計	1,728	



(Q1) 業種

流通(卸売・小売り)	400	23.1%
製造	293	17.0%
サービス	222	12.8%
運輸・通信	95	5.5%
建設・不動産	103	6.0%
金融・保険・証券	94	5.4%
官公庁・中小企業支援機関	103	6.0%
情報サービス(情報処理・ソフトウェア)	99	5.7%
電気・ガス・エネルギー	69	4.0%
農林・水産	39	2.3%
大学・研究機関・教育機関等	25	1.4%
医療・福祉	13	0.8%
学生	1	0.1%
NPO・NGO	3	0.2%
その他	169	9.8%
合 計	1,728	

(Q2) 知ったきっかけ

出展社からの案内	513	29.7%
主催・共催団体からの案内	404	23.4%
ホームページ	263	15.2%
メール配信	202	11.7%
インターネット広告	42	2.4%
チラシをみて	28	1.6%
出展社からの「ダイレクトはがき」による案内	16	0.9%
その他	260	15.0%
合 計	1,728	

(Q3) 来場目的

新しい製品、サービスを探すため	555	32.1%
新しい提携先、取引先を探すため	417	24.1%
取引のある出展者との交流のため	292	16.9%
視察、研修の一環として	217	12.6%
製品購入のための資料、情報収集	121	7.0%
関連業界の動向を知るため	58	3.4%
次回の出展検討のため	37	2.1%
企業支援コーナーへの相談	26	1.5%
その他	5	0.3%
合 計	1,728	

(Q4) 興味のある出展ジャンル

食と農	511	29.6%
情報・IT	284	16.4%
環境・くらし	186	10.8%
電気・機械	306	17.7%
ニュービジネス	135	7.8%
観光	59	3.4%
健康・福祉・スポーツ	87	5.0%
ソリューションビジネス	82	4.7%
企画出展(産学連携など)	47	2.7%
その他「企業支援相談コーナー」	22	1.3%
学術機関	9	0.5%
合 計	1,728	

出展社レポート

有限会社サンアップル醸造ジャパン

カテゴリ：企画グループ出展

事業内容：大豆、小麦、りんご他、生産に関わる
農業全般・酒類製造・販売等

青森県
五所川原市

前回の反省も踏まえ今回は試飲だけでなく販売も行いました。実質販売価格より値下げしたこともあり、お試しサイズは完売するなど反響があり帰って楽しめるとご来場者より好評でした。販売したことで、よりPRにつながったと思います。今回はアップルブランデーだけでなくリンゴジュースへの関心が高く、来年度お中元やイベント時の飲料提供などより込み入った商談が多く、取引見込み額も高く質の高い商談が中心で出展したかいがあり嬉しく思っております。現在、来年からのお取引に向けて商談継続中です。しかし、コンセプトや目的、ストーリー性などに力を入れています。まだまだ知名度は上がっていないので知名度を上げるためのブランディングという部分の課題も見えました。リンゴの加工品を探してご来場していたパイヤーが何人かいて、お酒を使ったお菓子など商品展開を増やす必要性を感じました。違う加工品を通して、商品PRを進める方向も考えたいと思います。ブースでは信用金庫のサポートもあり、ずっとご来場者様にお声がけをしていただきブースでは心強かったです。皆様のサポートありがとうございました。



北日本外装株式会社

カテゴリ：環境・くらし

事業内容：主に外装に係る建築物の改修工業

岩手県
奥州市

「遮熱シート」をメインとした展示を行いました。弊社のブースでは実際にその効果を体感できるコーナーを設け、多くの来場者がその薄さに対する効果の大きさに驚き、多種多様な企業様と情報交換をすることが出来ました。昨今の電気料金高騰による経費圧迫は、どこの企業でも課題となっており、夏のみならず冬場もその効果を有する遮熱シートは、新たな経費削減方法として、とても魅力的な商品であることがお伝えできました。展示会後はすぐに数社から詳細について問い合わせがあり、商談へ繋がる出会いとなりました。素晴らしい商品をもってしても、弊社のような中小企業は県外へのPRが難しいため、東北圏内への自社PRおよび販路拡大が見込めるビジネスマッチ東北への参加は非常に有意義なものでした。



正絹羽毛ふとん株式会社

カテゴリ：健康・福祉・スポーツ

事業内容：弊社独自素材、自社工場での
一括生産など丁寧なモノづくり

山形県
米沢市

3回目の参加となりましたが、最もコロナウイルスの影響を感じない回となりました。最初から最後まで、一般来場者の流れも含め、盛り上がりがあったのではと感じています。会社としては、今後への繋がりを感じさせる商談が複数件あり、具体的な結果は今後とはなりますが、現時点では満足な内容であったと考えております。又、東北エリア主体ということもあり、以前商談に繋がりが最終結果までたどり着けなかった企業様との改めての仕切り直しの場にもなることから、継続して参加をする意義を感じる展示会であると考えております。



有限会社小松百治商店

カテゴリ：食と農

事業内容：国内産の原料を使った
各種昆布の製造販売

秋田県
横手市

今回、リアルブースでの商談は令和元年から2回目の出展でした。改めて、たくさんの集客力のある商談会だと思いました。また、コロナ禍での商談会では、多少なりと不安もありましたが、感染予防対策もしっかりなされており安心してのぞめたと思います。商談内容としては、福島県のスーパー様と商談させていただき、今まで取扱ったことのない商品に興味を持ってもらいました。信用金庫スタッフのサポートをもらいながらスムーズに進められたと思います。ブースでの商談も、本当に欲しいと思って来場されるお客様がいるので、やりやすかったです。実質、4件のお客様からの見積り依頼があり、手応えはあったのではないかと思います。次回も出展したいと思う商談会でした。信用金庫様には色々とお世話になりました。ありがとうございました。



株式会社ワンナップ・クオリティ

カテゴリ：電気・機械

事業内容：一般板金塗装、FRP特殊加工、
車両販売

宮城県
大崎市

当社は自動車板金塗装を営んでおりますが、今回新規事業として製作・販売していく牽引トレーラーを初めてビジネスマッチにて展示しました。趣味・嗜好性が強いものになるため、周囲の反応が楽しみな反面、とても心配でもありましたが想像以上にたくさんの方々に見ていただき、色々な参考になるお話や、嬉しい言葉を掛けてもらいました。さらに展示したトレーラーだけでなく本業の仕事内容のPRにもつながりました。想像もしていなかった方向性の方からも、販売に向けての相談や修理の相談が入り、とても反響があり嬉しく思います。初めてのイベント出展でとても緊張しましたが、当日は信用金庫の担当者に当社トレーラーの説明から、お客様の対応までお手伝いいただきとても助かりました。



有限会社よしだや

カテゴリ：食と農

事業内容：和洋菓子の製造販売

福島県
石川郡

率直にまた出展したい、そんなイベントでした。弊社は地銀フードセレクション等に何度もブース出展しているので、事前準備もブースのイメージも万全の体制で臨みました。新型コロナウイルスがもたらした、新しいレギュレーションに応じながらの顧客対応にどこまで歩み寄れたかが唯一の反省点になりますが、そんな中でも、多くの商談、その先の取引まで、漕ぎ着ける事が出来たことは、弊社が今、「全国のどのレベルにあるのか」「より広いマーケットで商品が受け入れられるのか」と言う不安な物差しを「全国で通用するレベル」に裏付けるエビデンスにする事が出来ました。この様な貴重な機会を与えていただきましたビジネスマッチ東北2022運営に携わる皆様と信用金庫の方々のご尽力に心から感謝申し上げます。次回は是非参加したいと思います。



コロナウイルス感染予防・対策

コロナ禍での展示会開催にあたっては、参加者の検温・手指消毒の徹底や、来場者の事前来場登録による参加者連絡先の把握、救護室設置など万が一に備えてた準備を行ない、商談会場や休憩スペース等は定期的に消毒作業を実施するなどの感染予防対策に努めました。

また、出展社が提供する試食については、「試食・飲食コーナー」を設置して飲食の場所を限定するなど、参加者が安心して参加できるよう対策を徹底し、皆様のご理解ご協力のもと、お陰様で事故なくイベントを終えることができました。



来場者への検温



手指消毒の徹底



試食コーナーの設置



救護室の設置

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いました。

以下の点を留意・同意の上、
本展示会への参加をお願いいたしました。

- ①37.5度以上の熱がある
- ②咳、鼻水、痰、くしゃみ、のどの痛みなどの風邪の症状がある
- ③倦怠感、息苦しさ、胸部不快がある
- ④同居のご家族や勤務先など身近に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる
- ⑤その他新型コロナウイルス感染可能性の症状がある

- 来場時の除菌液による手指消毒
- マスク着用
- 来場時の検温の実施
- 最大同時入館者数を踏まえた入場制限



メディアでの紹介

【テレビ】 宮城テレビ放送 11月10日（ニュース報道）

【新聞】 河北新報 11月11日（記事掲載）／荘内日報 11月15日（記事掲載）／福島民報 11月11日（記事掲載）／福島民友 11月11日（記事掲載）／日本金融通信社 11月18日（記事掲載）

【WEB】 河北新報オンラインニュース／@Press／LINEニュース／NEWSCAST／ニコニコニュース／@nifty ビジネス／SEOTOOLS／Barclay Global BIZ／bizoccean※／excite.ニュース／Infoseekニュース／Mapionニュース／NEWS Collect／NewsPicks／Newsweek／Response／SANSPO.COM／zakzak／とれまがニュース／クイックオーダー※／bizハック！／ロイター.co.jp／徳島新聞Web／朝日新聞デジタルマガジン&／財経新聞／ノアドット／rentaloffice.bz

ビジネスマッチ東北実行委員会 組織・構成

会長／大山健太郎（一社）東北ニュービジネス協議会 名誉顧問	委員／藤井 陽子（一社）東北地区信用金庫協会
副会長／樋口 郁雄（一社）東北地区信用金庫協会 会長	委員／大高 悠平 東経連ビジネスセンター
委員長／浅倉 俊一（一社）東北ニュービジネス協議会 会長	委員／坂巻 篤（一財）みやぎ産業交流センター
委員／千葉 儀憲（一社）東北ニュービジネス協議会 専務理事	委員／佐々木 祥（一財）みやぎ産業交流センター
委員／利 綱男（一社）東北地区信用金庫協会 専務理事	委員／三島 雄次郎 仙台商工会議所中小企業支援部
委員／青沼 廣利（一社）みやぎ工業会 専務理事	オブザーバー／高橋 亮輔 宮城県経済商工観光部
委員／阿部 一義（一社）東北ニュービジネス協議会 専務理事	事務局／奥田 義克（一社）東北ニュービジネス協議会
委員／大友 清之（一社）東北ニュービジネス協議会	渡辺 和恵（一社）東北ニュービジネス協議会
委員／久慈 信明（一社）東北地区信用金庫協会	

